

岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校

令和4年度（2022年度）

【 学 校 関 係 者 評 価 報 告 書 】

2022年5月

学校法人 岸学園

岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校

2023年5月13日

岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校
学 校 長 榎原 一憲 殿

学校関係者評価委員会
委員長 [REDACTED]

学校関係者評価報告書

2022年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1. 学校関係者評価委員

- [REDACTED]
- [REDACTED]
- [REDACTED]
- [REDACTED]
- [REDACTED]

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

- 1) 開催日 : 2023年5月13日(土曜)
会 場 : 本校3階 講義室
- 2) 開催状況

[REDACTED]を議長として2023年度第1回学校関係者評価委員を開催。
評価委員会においての報告を下記に記載し、岡山プロフェッショナル・ビューティ専門学校学校長へ提出致します。

3. 2022 年度 学校関係者評報告

学校関係者評価委員からの主な意見

1. 教育理念・目的・人材育成像について	学校自己評価：3.7 関係者評価：4.0
<p>・創立時より『美の提供と学び』を追求している事は、すばらしく継続を願うと共に若い学生が自己成長できる環境づくりを充実させてもらいたい。</p> <p>卒業生が若い教員として指導を開始し、また外部講師としても指導にあたり学園の教育理念とその想いを更に充実させてもらいたい。</p> <p>・国際認定校として7年連続全員合格と目標の達成に向けての教員と学生が共に真剣に取り組んでいる様子が伺われて素晴らしいと感じる。</p>	
2. 学校運営について	学校自己評価：3.9 関係者評価：3.9
<p>・経常収支差額がプラスとなりまた、2023年度は新入生少し減少、2年生が少し増から昨年同様実定員であるとの事。新入生の増員が望まれる。</p> <p>・学生募集の武器としてSNS参加者が増加。その効果はあるとの事。高校ガイダンスも通常に戻り、広報活動の充実を図りまず体験入学への参加増加を図る。</p> <p>・学生サロンの活用がコロナ前へと戻りつつあるので、活動の計画を費用面を含めて実施へ向けてもらいたい。</p>	
3. 教育活動について	学校自己評価：3.9 関係者評価：3.9
<p>・資格取得の目標と次へのステップアップが見える化されていて学生はチャレンジしやすい環境になっていると感じられる。</p> <p>・若い教員が担任を経験することで、指導力が強化されていると感じられる。</p> <p>・コロナ感染対策に努めながら、ほぼ通常の授業へと戻りながらではあったが試験対策のモデルへの施術は変更及び実施方法の検討と努力され、外部研修への参加も開始されているので、次年度に繋げてほしい。</p>	
4. 教育成果について	学校自己評価：3.6 関係者評価：3.5
<p>・シデスコ国際試験6年連続全員合格を継続。卒業生全体の関連企業へ全員が就職している現状は学校の誇れる実績として継続させてもらいたい。</p> <p>・コロナ禍の影響は前期では昨年同様だったが、各種資格取得また就職実績が維持できた事は非常に安心する事ができた。</p> <p>・今年度3名の退学者あり。個人懇談等の実施もしっかりしている中なので、今後ゼロとなるよう指導してもらいたい。</p>	
5. 学生支援および保護者との連携について	学校自己評価：3.8 関係者評価：3.9
<p>・本年度より就学支援新制度対象校の認可を受けたことは、学びの環境が強化され非常に評価する点である。</p> <p>・担任制によるクラス指導により学生との連絡も充実していると感じられる。</p> <p>・感染対策授業の中で学校と保護者のメールでの連絡も随時送られ授業の様子など進行の状況や学校の取組み様子もまたモデルとしての授業参加も感じる事が出来るので安心している。</p> <p>・2022年度より高等教育修学支援新制度認定校となり、合わせて学校独自の支援金制度は非常に良いと思われる。(特に学生直接の支援はありがたい)</p>	

6. 教育環境について	学校自己評価：3.9 関係者評価：4.0
<ul style="list-style-type: none"> ・企業との連携のある学校のため将来の方向性を学生が自覚し易い事。また先輩との合流授業等でより技術的な学習が出来ている事を学生達は実感している。 ・就職先企業も広報担当教員の活動も強化されて学生の希望先への広報も積極的に行なわれていると感じられる。 ・毎年定期的に教員が研修等に参加され新しい情報を提供していると感じられる。 	
7. 学生募集・受入れ・入試制度について	学校自己評価：4.0 関係者評価：4.0
<ul style="list-style-type: none"> ・少人数制授業や目指す資格についてのアピールを拡大させて、学生が真剣に学んでいる毎日の状況をもっとアピールしてもらいたい。 ・体験入学時から学校の特色も十分説明があり、入学前から『学ぶ喜び』を感じている様でした。 ・下宿・通学支援が毎月直接学生に支給されることは、保護者にとっても非常にありがたい。 ・入学生に増減がある中で状況は少し安定しているので、長期的な継続ともう少し増員できる新しい事への実践を更に期待しています。 	
8. 財務について	学校自己評価：3.5 関係者評価：3.6
<ul style="list-style-type: none"> ・現在の少人数制体制だからこそ細かい指導や、これを望む学生も多いと思われる。学校運営には大きく左右する事であるが、次年度から入学定員の変更がなされ教員とのバランスも考慮しながら運営してもらいたい。 ・財務処理も昨年より向上している点も踏まえ、急激な増加は見込めないが、入学者の増員と財務的にプラス経常で安定された継続を望みます。 	
9. 法令遵守について	学校自己評価：3.8 関係者評価：4.0
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から計画準備中であつた情報公開の面でも強化され必要部分の公開がされて来たと思います。 	
10. 社会貢献について	学校自己評価：3.3 関係者評価：3.5
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナ禍という状況により外部で行なうデイケアサービスおよび学生イベントは前期実施分を全て中止。後期からは授業もほぼ通常再開できる状態になり、保護者授業参観を始め冬のイベントも実施する事ができた。 <p>感染対策は引続き継続させながら、次年度今までのイベントも新たな取り組みとして実施できる事を期待しています。</p>	

4. 学校関係者評価委員会の総合的な評価結果

・開校時より資格取得だけにとらわれず、技術力の向上や女性としての人間形成面への指導方針も明確にされていて、個々の学生のモチベーションも継続されているという認識が評価委員会および学生の状況をみても十分感じる事ができる。

・しかし昨年度に続き、退学者が発生したことは非常に残念である。

・退学の理由は勉学意欲の損失、一般ネイルスクールへの変更や高等学校からの持病発生の体調不良であった事と説明はあったが保護者の気持ちを含め、入学前からの卒業後の目的・目標の設定と意識強化を充実させて全員卒業できる体制を再確認してもらいたい。

・コロナ禍の影響を受けながら6年連続（岡山から総数32名の取得者を輩出）国際資格をはじめ就職状況と十分な成果を継続できたことは、学校に対する信頼と安心を感じることが出来ました。

国内21校しか存在しない『国際基準の認定校』としての誇りも高く持ちその成果も継続して頂きたいです。

・次年度4月開始となる1年課程での就職と進学（上級学科へ）が活用されまた、業界の流れに沿った選択が上手に展開される様、指導が徹底される事に期待します

・入学生の増加傾向と教育面・学校の指導面などを含めた充実とSNS強化の成果を継続させて、高校生総数減少に向けて昨年以上の募集活動の強化を図り定員の充足率を向上させてもらいたいと感じています。

不十分と感じていたエステティックの認知度やその特徴の拡散に、今後も継続して取組んで頂き、本学科の特徴を広く知っていただくよう新しい方法も検討し、努力してもらいたい。今後の新しい活動にも、大いに期待しています。